

Think, Our Social

地域共想プログラム

ー 地域想いびとがつくる東北・新潟の未来ー

東北電力が、はじめます。
地域共想プログラム、はじまります！

より、そう、ちから。

 東北電力

東北・新潟の未来をつくる 社会起業家募集中

スケジュール

応募期間	2025年6月26日～8月3日
書類審査	8月4日～8月22日
面接審査	8月27日～9月12日
採択者決定	9月下旬頃
伴走支援	10月～2026年2月
最終成果発表会	2026年3月上旬

プログラムの特徴

- ①最大50万円の資金と個別伴走、共通講座提供で、社会起業家の事業の強化・成長を後押しします。
- ②ソーシャルインパクトレポートで外部の信頼を獲得。東北電力の媒体を通じて広くPRできます。
- ③社会起業家、企業、行政、大学、金融機関など、多様な人につながる機会を提供します。
- ④総額最大400万円の賞金を授与。地域の未来をつくる事業を資金面から後押しします。

お申込み方法

ご応募は、専用のWebサイトから受け付けています。

<https://chiikikyoso.tohoku-epco.co.jp/>



【応募期間】

2025年6月26日（木）～2025年8月3日（日）

主催：東北電力株式会社

企画・運営・お問い合わせ先：一般社団法人 IMPACT Foundation Japan

後援：青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県、新潟県、仙台市、新潟市

東経連ビジネスセンター、公益財団法人東北活性化研究センター

応募要項

◆応募資格

募集対象

東北6県または新潟県で、社会課題の持続的解決と収益性を両立する事業を実践している社会起業家（法人）

※行政機関、政治・宗教を主目的とする団体や受託事業のみもしくは単発イベントのみを行う団体は、対象外です。

事業規模

アイデア段階ではなく、すでに事業を開始し、一定以上の事業収益が得られていること

活動エリア

現在の主たる活動拠点が東北6県または新潟県にあること

プログラム参加要件

以下について、代表者が原則全日程参加できること

- ・2025年10月～2026年2月の半年間の集中プログラム（オンライン・オフライン両方あり）
- ・2026年3月に仙台市で開催する最終発表会（現地参加）

◆審査基準

ソーシャルインパクトを拡大していくことに対しての本気度・覚悟

ソーシャルインパクトの拡大に向け、自らや組織について必要に応じて変えていくことに対する本気度や覚悟を確認いたします。

現在の事業基盤とステージ

経済的価値と社会的価値の両立が持続的に可能で、さらなる飛躍に向けた十分な事業基盤を有しているかを確認いたします。

◆募集定員

最大8団体

※応募状況や審査結果により、選定数が8団体未満となることがあります。

募集説明会の開催について

東北6県および新潟県において、「地域共想プログラム」への参加を検討されている方を対象とした**募集説明会**を開催します。

募集説明会の詳細やお申込み方法については、本プログラムの専用サイトをご覧ください。

<https://chiikikyoso.tohoku-epco.co.jp/>

また、本プログラム創設の背景や東北電力の想いを「東北電力グループnote」に掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

<https://note.tohoku-epco.co.jp/n/n6fa9d5c35e4c>

<専用サイト>



<東北電力グループnote>

